



AUTONOMOUS DRIVING

3DVR SIMULATION

NATIONAL RESILIENCE

CAD / DESIGN / CLOUD

BIM / CIM & VR

FEM ANALYSIS

第20回 フォーラムエイトデザインフェスティバル



20TH FORUM8 DESIGN FESTIVAL 2026 3DAYS+EVE

All about FORUM8 Products.

EVE 11.17 Tue 11.18 Wed - 20 Fri 品川インターシティホール・ホワイエ

Intelligent Engineering Solutions
AIとシミュレーションソフトウェアで
エンジニアを強力サポート

Global engineering software company
FORUM8 — Japan made software —



主 催 : 株式会社フォーラムエイト

CPWC主催 : Cloud Programming World Cup 実行委員会

VDWC主催 : Virtual Design World Cup 実行委員会

ごあいさつ

「FORUM8デザインフェスティバル3Days+Eve」は、本年、第20回を迎えます。

毎年、新たなソフトウェアやシステム事例、研究開発を発表してきた Design Festival も、技術や社会の変化とともに、そのテーマを広げてきました。

第20回となる今回は、これまで培ってきた設計・解析、3D・VRシミュレーション、自動運転、デジタルツイン、メタバースなどの技術をベースに、「サステナブル」「宇宙インフラ・衛星データ活用」「AI」を大きなテーマとして加え、新しい構成で開催いたします。

フォーラムエイトでは、AIを単なる情報検索やチャットのための技術ではなく、設計、解析、シミュレーション、業務支援に活用する実務型AIと位置づけ、「F8-AI[®]」の開発・展開を進めています。さらに、デジタルツインにさまざまなデータやシステムを連携する「ForumSync」、メタバース「メタバニアF8VPS」など、長年進化させてきたエンジニアリングソフトウェアやVR・シミュレーション技術をつなぎ、新たなソリューションへと展開しています。

Day1は「自動運転・サステナブル」をテーマに、モビリティに加え、都市、交通、エネルギー、環境、防災など、持続可能な社会に向けたデジタルツイン、データ連携、AI、シミュレーションの最新技術と取り組みを紹介します。また、第25回3D・VRシミュレーションコンテスト・オン・クラウドでは、国内外のさまざまなプロジェクトにおけるVR、デジタルツイン、シミュレーションの最新活用事例をご覧ください。

Day2では、新たな柱として「宇宙インフラ・衛星データ活用」を取り上げます。道路、交通、都市、防災など地上のインフラ分野で培ってきた技術を、月面インフラやモビリティ、建設・遠隔操作のシミュレーションへ。space F8の取り組みをはじめ、衛星データ、GNSS、地理空間情報などを活用し、宇宙と地上をつなぐ新たな可能性を提案します。また、CPWC、VDWCでは、世界各国の学生による新しいアイデアと技術の発表・表彰を行います。

Day3は、設計・解析を中心としたエンジニアリングの最新技術を取り上げます。長年にわたり設計実務を支えてきたUC-1シリーズをはじめ、構造設計、FEM解析、さらにF8-AI[®]による設計・業務支援など、設計から解析、検証までを支える技術の進化をご紹介します。さらに、国際VRシンポジウム、羽倉賞、ナショナル・レジリエンス・デザインアワードなどを通じて、研究、表現技術、防災・国土強靱化まで、幅広い分野の成果や提案を発信します。

Eveは今年も、メタバニアF8VPSを活用したメタバース空間で開催します。リアルとデジタルをつなぎ、場所を越えた交流と新しいコミュニケーションをお楽しみいただきます。

20回目となるDesign Festival。これまで積み重ねてきた技術を大切にしながら、さらにその先へ挑戦します。

**自動運転からサステナブルへ。地上のインフラから宇宙へ。
そして、設計・解析・シミュレーションとAIの融合へ。**

フォーラムエイトの最新のソフトウェア、研究開発、活用事例をご覧くださいとともに、ユーザー、研究者、エンジニア、学生の皆様との交流から、新たな技術やビジネスが生まれる機会となれば幸いです。

ぜひともご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

株式会社フォーラムエイト 代表取締役社長 **伊藤 裕二**

Global engineering software company
FORUM8 -Japan made software-

20th FORUM8 DESIGN FESTIVAL 2026 — SCHEDULE

EVE

11.17 Tue

DAY1

11.18 Wed

DAY2

11.19 Thu

DAY3

11.20 Fri

PRESENT

ご来場プレゼント

11月17日 火曜日

14:00-19:00

14:00-19:00 デザインフェスティバルEVE

11月18日 水曜日

9:50-17:25

9:50-10:00 開会 あいさつ

10:00-14:05 第11回 自動運転・サステナブルカンファランス 3省庁、自治体による事例紹介

13:00-13:30 ご来賓あいさつ 「自動車文化を考える議員連盟」会長 衆議院議員 古屋 圭司氏

14:05-14:50 プレゼンテーション1 「デジタルツインによる持続可能都市の実装〜3D都市モデルPLATEAU活用の最前線〜」

15:05-15:55 プレゼンテーション2 「シミュレーション・VR・AI統合プラットフォームによるサステナブルモビリティの実現」

15:55-17:05 第25回 3D・VRシミュレーションコンテスト 表彰式

第5回 VRシステム オブザイヤー 2026 表彰式 VR推進協議会

17:05-17:25 出版書籍講演

17:25- ネットワークパーティ

11月19日 木曜日

9:50-17:50

9:50-10:00 開会 あいさつ

10:00-15:30 第14回 CPWC／第16回 VDWC 最終審査 宇宙インフラ・衛星データ活用カンファランス

11:10-11:50 特別講演1 「社会課題に立ち向かう衛星リモセンデータ活用の現在地と未来」 内閣府宇宙開発戦略推進事務局 参事官 吉田 邦伸氏

13:00-13:40 特別講演2 「月面建設への挑戦と建設技術の未来」 国土交通省 大臣官房 技術調査課参事官 (イノベーション) グループ施工自動化企画官 菊田 一行氏

13:40-14:20 プレゼンテーション1 「spaceF8 - Space Digital Twin ~宇宙開発と都市防災、デジタルツインの可能性~」

15:45-16:20 プレゼンテーション2 「Shade3D 最新機能紹介」 ~次世代の設計・制作に向けた機能と今後の展望~、スイート千鳥エンジンの活用

16:20-17:20 第14回 CPWC／第16回 VDWC 表彰式

17:20-17:50 第12回 ジュニア・ソフトウェア・セミナー 表彰式

17:50- ネットワークパーティ

11月20日 金曜日

9:50-17:25

9:50-10:10 開会 あいさつ

10:10-11:10 第10回 羽倉賞発表 第12回 最先端表技協・最新テクノロジーアートセッション

11:10-14:10 第19回 国際VRシンポジウム

14:10-15:00 特別講演 「三次元解析に基づく既設RC建造物の 補修補強効果の評価と設計」 横浜国立大学 総合学術高等研究院客員教授 東京大学 名誉教授 前川 宏一氏

15:15-15:50 プレゼンテーション1 「設計実務を次のステージへ、UC-1シリーズ最前線」

15:50-16:25 プレゼンテーション2 「社会インフラの性能評価と防災・減災に向けたFEM解析・シミュレーション」

16:25-17:25 第13回 ナショナル・レジリエンス・デザインアワード NaRDA 表彰式

参加お申込み

<https://www.forum8.co.jp/fair/df/2026/>



FORUM8オリジナルデザイン

※画像は制作中のイメージです



図書カード 500円分



フレキシブル
スマホスタンド



ハードカバーA6ノート
(ペン・ふせん付き)



エコバッグ

オンライン参加

どちらかお選びいただけます



FPB 500pt(ユーザ様)
もしくは



図書カードネットギフト
500円分

デザインフェスティバルEVEは メタバニアF8VPSによるメタバースで開催

メタバニアF8VPSを活用したバーチャルショールームでメタバースをご体験頂けます。

FORUM8 RALLY JAPAN
FORUM8 RALLY JAPAN メタバース体験
WRC世界ラリー選手権2026紹介

コンテスト
ノミネート作品の紹介やムービー展示を
クリックで閲覧
3D・VRシミュレーションコンテスト
NARDA
CPWC, VDW
ジュニア・ソフトウェア・セミナー表彰
羽倉賞

Hot Break
スタッフとのコミュニケーション
ビジネス/商談
※ エントランス隣よりアクセス可能

DF2025へのアクセス
過去のデザインフェスティバル
表彰作品紹介
※ エントランス隣よりアクセス可能

Entrance/入口
メタバニアF8VPSやUC-win/Road等
Forum8の最先端のソフトウェアや
シミュレーターを紹介
ミニゲーム

FORUM8 DESIGN FESTIVAL 2026 EVE

F8VPSメタバース

併設展示

品川インターシティホール・ホワイエ

開催期間中、ドライブシミュレータをはじめとした最先端のVR連携システムを展示しております。

FORUM8 EXPERIENCE 見る。動かす。体験する。

F8 Spatial Link



メタバニアのデジタル空間と
3Dホログラムの連携

ZEN-MAI Interactive Robot Experience



リアルとメタバースをつなぐ
インタラクティブロボット体験

360° 宇宙遊泳体験



PLATEAU (プラトール)
ドライブシミュレータ

公道最速体感
シミュレータ



フォーラムエイト 技術体験コーナー

F8-AI series
F8-AI® UCサポート
F8-AI® 設計サポート
F8-AI® Secure Engine
F8-AI® MANGA FOXAI
F8-AI Cloud CAD CADVISER

UC-1 Cloud
Engineer's Studio®
FEMLEEG®

ForumSync
メタバニア F8VPS
まじもん F8NFTS

第11回 自動運転・サステナブルカンファランス

— デジタルツインが実現する持続可能な都市とモビリティ —

英・中 同時通訳

9:50-15:55

道路設計、車輛開発、ITS、ADAS・自動運転など、高度研究開発で幅広く活用されているUC-win/Roadの最新機能やシステム開発事例を紹介。第11回は「自動運転・サステナブルカンファランス」として開催し、関係省庁より、国内外の自動運転プロジェクトの最新動向と、課題・展望について講演いただきます。

開会 あいさつ 9:50-10:00

「第20回 FORUM8デザインフェスティバル開催のご案内」

代表取締役社長 伊藤 裕二

特別講演1 10:00-10:35



経済産業省
製造産業局自動車課
モビリティDX室 室長

黒藪 誠氏

■講師プロフィール

2006年経済産業省入省。これまでスタートアップ政策や、デジタル庁にて日本のデジタル政策のとりまとめ等を担当。2025年7月より現職。

「モビリティDX戦略」のアップデートと最新の取組について

経済産業省では、官民の議論を踏まえ、SDVや自動運転、企業を超えたデータ利活用等、DX全体を貫く「モビリティDX戦略」を2024年5月に策定し、2025年6月にアップデートした。その後もAIの進展による開発競争の激化やカーボンニュートラル等の要請の下、GX・DX両面での大競争が進展している。本講演では、戦略のアップデート内容とその後の政策の進捗を中心に、経済産業省の取組を紹介する。

特別講演2 10:35-11:10



総務省
総合通信基盤局 電波部
移动通信課
新世代移动通信システム
推進室長

影井 敬義氏

■講師プロフィール

2004年総務省入省。情報通信分野の法令改正や技術基準、次世代通信の技術政策や研究開発、標準化の推進等に携わる。2024年7月から現職。

「自動運転時代の情報通信インフラに関する総務省の取組」

地域の移動手段の確保やドライバー不足の解消など、自動運転への期待が高まる中、総務省は2026年6月に「自動運転時代の“次世代のITS通信”研究会」第3期報告書を取りまとめた。本講演では、5.9GHz帯V2X通信の制度整備やV2N通信の高度化に加え、700MHz帯ITS通信の免許人拡大による自治体等の参画やローカル5Gの活用、実証で終わらない事業モデル・エコシステムの構築に向けた取組を紹介する。

特別講演3 11:10-11:45



国土交通省
道路局 道路交通管理課
高度道路交通システム(ITS)
推進室長

岩本 雅也氏

■講師プロフィール

2004年国土交通省入省。在中華人民共和国一等書記官、京都国道事務所長等を経て、2026年7月より現職。

「自動運転に関する国土交通省道路局の取組について」

国土交通省道路局では、自動運転の実現に向けた道路インフラからの支援についての取り組みを行っているところ。本講演では、レベル4自動運転サービス実現に向けた取り組みとして、一般道における交差点等にて道路状況の情報提供を行う「路車協調システム」や自動運転に資する走行空間の整備についての実証実験、道路と車両のデータ連携や自動運転車両を活用した道路維持管理に向けた取り組みについて紹介する。

ご来賓あいさつ 13:00-13:30

「自動車文化を考える議員連盟」会長
衆議院議員

古屋 圭司氏

衆議院議員13期連続当選。初代国土強靱化、元防災担当・拉致問題担当大臣、国家公安委員長など歴任。モータースポーツ振興議員連盟会長、フォーラムエイトラリージャパン実行委員会 名誉顧問。地元の岐阜県東濃地域では、リニア岐阜県駅開業を見据え、最先端の科学技術と自然、文化が融合する地域を目指し、自動運転や大学院誘致、核融合発電実用化、防災庁設置など、リニアを活用した未来のモデル地方都市の実現を進める。

特別講演4 13:30-14:05



堺市
建築都市局
交通部 交通政策課
(SMIプロジェクト推進担当)
主幹兼事業係長

安井 裕雅氏

■講師プロフィール

2013年堺市役所入庁。公共建築物の設計・工事監理のほか、公共交通政策に従事。国土交通省への2年間の出向を経て、2024年4月から現職。自動運転バス等の導入をめざすSMIプロジェクトの推進に従事。

「持続可能な地域社会に向けて
～AI・DXによる堺市の挑戦～」

持続可能な地域社会の実現に向け、堺市では自動運転やデータ活用などのデジタル技術を活用した取組を進めている。本講演では、自動運転バスの導入をめざすSMIプロジェクトを中心に、公民連携によるまちづくりの実践事例を紹介する。

プレゼンテーション1 14:05-14:50

「デジタルツインによる持続可能
都市の実装～3D都市モデル
PLATEAU活用の最前線～」

フォーラムエイト 営業サポート取締役 新田 純子

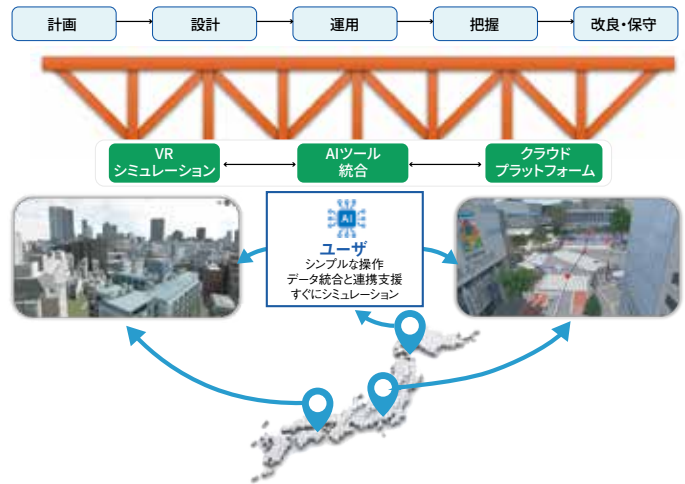
近年のDX推進や都市データの整備拡大に伴い、今後は独立した膨大なデータを相互に連携していく取り組みが一層重要となっています。このようなデータ群を見やすく活用しやすく、可視化・分析するためのコアとして期待されているのが、デジタルツインです。本講演では、このデジタルツインを実現する基盤として国土交通省が進める3D都市モデル「PLATEAU」を取り上げ、持続可能なスマートシティの実装に向けた最前線の取り組みを紹介し、都市計画やまちづくり、人流シミュレーションをはじめ、防災や次世代モビリティとの連携など具体的な活用事例を交えながら、データ活用を加速させるデジタルツインの可能性と未来をご提案いたします。

プレゼンテーション2 15:05-15:55

「シミュレーション・VR・AI統合プラットフォームによる サステナブルモビリティの実現」

フォーラムエイト執行役員 開発シニアマネージャ ペンクレアシュ・ヨアン

サステナブルなモビリティは、計画・設計・運用・ニーズ把握、そしてシステムの継続的な改良と保守という一連のプロセスを、効率よく実践することで実現されます。フォーラムエイトは、これらすべてのステップを包括的に支援するため、シミュレーション・VR・クラウドプラットフォームの開発・提供を進めています。さらに、AIツールとの統合により、業務効率の向上とサービスの高度化を推進しています。本プレゼンテーションでは、フォーラムエイトのプラットフォーム群における最新機能と技術開発の成果をご紹介します。具体的には、F8VPSにおける大規模空間への対応技術、FORUMSyncの活用事例と新機能、UC-win/RoadのAIサポート機能およびシミュレーション作成の新機能について解説します。最後に、これらの技術が今後のモビリティ分野にもたらす展望と期待される効果についても触れます。



出版書籍講演

17:05-17:25

DesignFestival期間中、会場にて新刊・既刊書籍をすべて特別価格で販売いたします。

新刊書籍

イベントと併せて出版されるフォーラムエイトパブリッシングの2026年新刊をご紹介します。執筆・監修者の皆様をお招きして、各書籍の内容をご紹介します。



1日で学べるセキュリティ表現技術検定公式ガイドブック

株式会社フォーラムエイト 顧問
小屋 晋吾

建設・まちづくり実務者に向けて、基礎知識・データベース・クラウド/AI・XR・現場対策・スマートシティ・ラブル対応までが1日でわかる情報セキュリティ入門書。

改訂版



1日で学べる建設ICT表現技術検定公式ガイドブック
稲垣 竜興
(一社)道路・舗装技術研究会



1日で学べるクラウド・AI表現技術検定公式ガイドブック
小林 佳弘
米国アリゾナ州立大学 准教授



1日で学べるXRとメタバース表現技術検定公式ガイドブック
福田 知弘
大阪大学 教授

既刊書籍

DesignFestival期間中、会場にて新刊・既刊書籍をすべて特別価格で販売いたします。

DESIGN FESTIVAL
開催期間中特別価格 **20% OFF**

フォーラムエイト刊行書籍
www.forum8.co.jp/product/book.htm



シビルエンジニアの図鑑
-Infrastructure for the Next Generation-
東京都市大学 名誉教授
吉川 弘道



フォーラムエイトが
広げる
BIM/CIMワールド
増補改訂版
監修: 家入龍太



1日で学べる
まちづくり
表現技術検定
公式ガイドブック
NPO地域づくり工房 代表
傘木 宏夫



Shade3D検定
ガイドブック
フォーラムエイト
Shade3D 開発グループ



The 25th 3DVR Simulation Contest

第25回 3D・VRシミュレーション コンテスト・オン・クラウド表彰式

英・中 同時通訳

15:55-17:05

国内外から高度なVR作品が応募される“3D・VRシミュレーションコンテスト・オン・クラウド”。土木・建築、交通・自動車に加えて、環境、防災、教育・技術継承、また、メタバースでの事例など、活用分野が広がっています。VR推進協議会選考の「VRシステムオブザイヤー」の表彰も併せて実施します。



応募・選考スケジュール

10月16日(金) 作品応募締切

10月26日(月) ノミネート作品審査会

11月4日(水)～12日(木)クラウド一般投票



VR-Cloud®にて投票受付!
投票・詳細は下記サイトへアクセス!
<http://vrcon.forum8.co.jp>



ユーザ情報ページより投票いただいたユーザ様へ
FPB1000ptをプレゼント!
さらに抽選で**100名**様に
オリジナル**図書カード1000円**をプレゼント!

第24回
受賞作品



メタバース教育プラットフォーム
IMSS (インフラメンテナンス・スマート・シミュレーター)
愛媛大学



大規模災害直後の帰宅困難者等
初期避難シミュレーション
東京都台東区

各賞

- 最優秀賞** 高性能ゲーミングノートPC
GALLERIA RL7C-R55-5N
FORUM8ラリージャパン
デザインギフト券(10万円)
トロフィー
- 準グランプリ** ゲーミングノートPC
GALLERIA RL7C-R35-5N
FORUM8ラリージャパン
デザインギフト券(5万円)
- アイデア賞・エッセンス賞** Shade3D・ゲームプログラミングPC
FORUM8ラリージャパンデザイン
ギフト券(3万円)
- 審査員賞** iPad 128GB
FORUM8ラリージャパンデザイン
ギフト券(3万円)
- ノミネート賞** 表彰盾
FORUM8ラリージャパンデザイン
ギフト券(1万円)

PC特別協賛(株)サードウェブ

司会・進行



家入 龍太氏

司会・進行役／表彰式 進行役
BIMや3次元CAD、情報化施工
などの導入により、生産性向上、
地球環境保全、国際化といった
建設業が抱える経営課題を解
決するための情報を「一歩先の
視点」で発信し続ける建設IT
ジャーナリスト。

審査員



関 文夫氏

審査委員長 日本大学
理工学部 土木工学科 教授
日本大学理工学部土木工学
科卒業後、大成建設の土木
設計部設計計画室にて設
計・現場を経て、道路構造物、
河川、公園のデザイン等を展
開。2011年より現職。



傘木 宏夫氏

NPO 地域づくり工房 代表
環境アセスメント学会常務理
事、自治体問題研究所理事、
長野大非常勤講師 他、H17
地球温暖化防止活動環境大
臣賞受賞。著書に「仕事おこ
しワークショップ」等。



原口 哲之理氏

名古屋大学 未来社会創造機構
客員教授
京都大学大学院機械工学
専攻修了後、トヨタ自動車
にて主に実験分野で車両
運動性能開発、企画分野で
将来車両企画を担当。
2011年より名古屋大学特
任教授。現在客員教授。



VR System of the YEAR
VRシステムオブザイヤー

* VRシステムオブザイヤー(2022～)の審査を行うVR推進協
議会は、VRを利用したバーチャルなプラットフォームの整備・提
供に加えて、自治体等との連携による様々な産業分野での活
用を目指して活動しています。

VRシステムオブザイヤー
トロフィー
FORUM8ラリージャパンデザイン
ギフト券(20万円)



ネットワークパーティ

17:25-

会場 ホワイエ

Day1を締めくくるとさやかなパーティを開催いたします。
フォーラムエイトの開発責任者、サポート責任者も参加し、
皆様との有益な情報交換・懇親の場としてご活用いただ
けます。皆様、どうぞご参加ください。

※ご参加は、ユーザ様、および営業からのご招待となります



VR 第27回 UC-win/Road協議会

宇宙インフラ・衛星データ活用カンファランス — 災害対応における衛星・GNSSの社会実装 —

日・英・中 同時通訳

9:50-14:20

宇宙衛星技術・GNSSの社会実装が加速するなか、内閣府・国土交通省の特別講演と、GNSS・デジタルツインによる都市防災等の実践、さらに「spaceF8」による宇宙開発への応用可能性をご紹介します。宇宙インフラによる国土強靱化の最前線に迫るカンファレンスを初開催します。

開会 あいさつ 9:50-10:00

「第20回 FORUM8デザインフェスティバル開催のご案内」 代表取締役社長 伊藤 裕二

特別講演1 11:10-11:50



■講師プロフィール

国土交通省水管理国土保全局河川環境課 河川環境評価分析官との併任。本務の国土交通省では主に防災・河川分野等を経験、併任先の当事務局では関係省庁での官民衛星のリモートセンシングデータ利用の推進を担当している。

「社会課題に立ち向かう 衛星リモセンデータ活用の現在地と未来」

内閣府

宇宙開発戦略推進事務局 参事官

吉田 邦伸 氏

災害の激甚化・頻発化、インフラ老朽化、人口減少などを受け、政府は「宇宙基本計画」「宇宙技術戦略」のもと、年間1兆円超の宇宙関係予算や宇宙戦略基金を背景に「衛星リモートセンシング」技術活用を推進している。本講演では災害対応(能登半島地震・豪雨、熊本地震等)やインフラ老朽化等の社会課題に対し、政府衛星・民間衛星がどのように活用されているのか、今後活用の可能性があるのかについて最新状況を紹介します。宇宙インフラ国家戦略の現在地と社会実装の展望を報告する。

特別講演2 13:00-13:40



■講師プロフィール

2006年国土交通省入省。大臣官房技術調査課課長補佐、総合政策局公共事業企画調整課企画専門官、近畿地方整備局猪名川河川事務所長等を経て、2025年4月から現職。

「月面建設への挑戦と建設技術の未来」

国土交通省

大臣官房 技術調査課参事官(イノベーション)グループ
施工自動化企画官

菊田 一行 氏

宇宙利用探査において世界に先駆けて月面拠点建設を進めるためには、遠隔あるいは自動の建設技術(無人化施工等)は重要な要素です。国土交通省では、激甚化する災害対応、人口減少下における生産性向上に資するため、自動施工・遠隔施工等を推進している。本講演ではこれらの建設技術の月面拠点建設へ適用するための技術開発と地上の事業へ波及させる取り組みを紹介する。

プレゼンテーション 13:40-14:20

「spaceF8 - Space Digital Twin ～宇宙開発と都市防災、デジタルツインの可能性～」

フォーラムエイト執行役員 システム営業マネージャ 松田 克巳

宇宙開発と都市づくりは、いま同じ技術基盤で結ばれつつあります。本講演では、宇宙衛星ソリューション「spaceF8」を取り上げ、現実に先行して検討する「Design Before Reality」という考え方をご紹介します。月面など宇宙空間での基地計画や移動・建設、遠隔運用や訓練といった領域で、実機に頼らず仮想空間で試行できる可能性を展望します。同様のアプローチは都市防災にも通じます。衛星測位(GNSS)・衛星観測データを活かした都市運用やモニタリング、3D都市モデル「PLATEAU」による浸水氾濫・地震の災害シミュレーションや避難計画の検証まで、リアルタイムVR「UC-win/Road」、メタバース「メタバニアF8VPS」、データ連携プラットフォーム「ForumSync」の事例を交えて提案いたします。





第16回 学生BIM&VRデザインワールドカップ The 16th VDWC 公開プレゼン・最終審査

日・英・中 同時通訳

10:00-11:10

先進の建築・土木デザインをクラウドで競う「第16回VDWC」。国内外から多数の作品が集まっています。
公開最終審査ではプレゼンテーションも交え、発表が行われます。

VIRTUAL DESIGN WORLD CUP

BIM/CIMとVRを駆使して
先進の建築土木デザインをクラウドで競う!

【作品課題】 **Neo-Città Studi Milano**
——歴史と革新の重なり——

ネオ・チッタ・ストゥディ・ミラノ

審査員

池田 靖史 氏
VDWC実行委員長
東京大学 工学系研究科
建築学専攻 特任教授
建築情報学研究室

**コスタス・
テルジディス 氏**
同済大学
設計創意学院教授

**C・デイビッド・
ツェン 氏**
国立成功大学教授

ミホ・マゼレウ 氏
マサチューセッツ工科大学
建築学部 准教授

各賞

ワールドカップ賞

賞金30万円
クリスタルカップ

優秀賞

賞金10万円
優秀賞カップ

審査員賞

賞金5万円
記念カップ

ノミネート賞

記念品



第14回 学生クラウドプログラミングワールドカップ The 14th CPWC 公開プレゼン・最終審査

日・英・中 同時通訳

14:20-15:30

開発キットによるクラウドアプリのプログラミング技術を競う「第14回CPWC」。国内外から多数の作品が集まっています。
公開最終審査ではプレゼンテーションも交え、発表が行われます。

CLOUD PROGRAMMING WORLD CUP

開発キット (SDK) による
クラウドアプリのプログラミング技術を競う!

【テーマ】 **宇宙ビジネスを実装せよ**
AI・ロボット・デジタル技術が切り拓く次世代宇宙システム

審査員

福田 知弘 氏
CPWC審査委員長
大阪大学 教授

佐藤 誠 氏
東京科学大学
名誉教授

桧原 太郎 氏
ニュージャージー工科大学
建築デザイン学部
准教授

**ベンクレアシュ・
ヨアン 氏**
フォーラムエイト執行役員
開発シニアマネージャ

各賞

ワールドカップ賞

賞金30万円
クリスタルカップ

優秀賞

賞金10万円
優秀賞カップ

審査員賞

賞金5万円
記念カップ

ノミネート賞

記念品

プレゼンテーション 15:45-16:20

「Shade3D最新機能紹介

～次世代の設計・制作に向けた機能と今後の展望～
スイート千鳥エンジンの活用」

フォーラムエイトShade3D開発グループ 御厨 啓補

最新版Ver.27では制作を強力にサポートする機能を追加いたしました。
手軽にプロンプトベースでアセットを用意できるAIモデル生成、物理演算によりリアルな表現を行う流体シミュレーション、スキャンベースの高品質空間データ「3Dガウシアンズプラットフォーム」の入出力および編集機能、柔構造樋門のパラメトリック生成と編集などを活用デモを交えてご紹介いたします。その他開発中の機能や今後の展望についても紹介いたします。また、国産ゲームエンジン「スイート千鳥エンジン」の最新情報もご紹介いたします。

フォーラムエイトデザインコンフェレンス 2025

DAY2

09



第14回 学生クラウドプログラミングワールドカップ 第16回 学生BIM&VRデザインワールドカップ

14th CPWC / 16th VDWC 表彰式

日・英・中 同時通訳

16:20-17:20



VDWC/CPWCプレゼンター

パトリック・ハーラン 氏

弊社提供のテレビCMに出演している
パトリック・ハーラン氏(バックン)による
進行でお届けします。

表彰式・進行役として弊社 CMキャラクターバックンが登場!

開発キットによるクラウドアプリのプログラミング技術を競う「第14回CPWC」
と先進の建築・土木デザインをクラウドで競う「第16回VDWC」。国内外から
多数の作品が集まっています。公開最終審査ではプレゼンテーションも交え、
発表が行われます。

CPWC 第13回 ワールドカップ賞



Brain control emergency takeover
method and system for driver facing
automatic driving failure
Intelligent Driving Escort Team
所属:北京交通大学(中国)



VDWC 第15回 ワールドカップ賞



The Road
002
国立成功大学(台湾)



第12回 ジュニア・ソフトウェア・セミナー表彰式

日・英・中 同時通訳

17:20-17:50

小・中学生を対象とし、冬休み・春休み・夏休みに東京本社と全国のセミナールームを
TV会議で繋ぎ開催された「ジュニア・ソフトウェア・セミナー」を通じて作成されたVR作
品を紹介・表彰します。



第11回
受賞作品

「おかしのくに」
小学3年



「天国」
中学2年



第19回デザインフェスティバル2025 表彰式

ネットワークパーティ

会場 ホワイエ 17:50-

FORUM8 SPACE NIGHT

—— 地球を離れて、乾杯しよう。——

Day2の夜は、宇宙をテーマにした特別な懇親会を開催します。
いつもとは少し雰囲気を変えて、宇宙を感じるちょっと楽しい仕掛けもご用意。
食べて、飲んで、話して、皆様で気軽に交流しながら、
Design Festivalの夜を楽しみませんか。
難しい宇宙の話はひと休み。
この夜は、少しだけ地球を離れた気分で乾杯しましょう。
一夜限りの「FORUM8 SPACE NIGHT」、ぜひご参加ください。



※ご参加は、ユーザ様、および営業からのご招待となります

第12回 最先端表技協・最新テクノロジーアートセッション

英・中 同時通訳

9:50-11:10

開会 あいさつ 9:50-10:10

「第20回 FORUM8デザインフェスティバル開催のご案内」

代表取締役社長 伊藤 裕二



第10回 羽倉賞発表



一般財団法人

最先端表現技術利用推進協会

表技協では最先端表現技術の一層の普及促進を図るために「羽倉賞」を創設いたしました。羽倉賞は、分野を問わず最先端の表現技術を活用した作品や取り組みを通して社会に貢献した功績を表彰することで、表現技術の質を高め幅広い分野での普及に貢献することを目的としています。この受賞作品を紹介すると同時に表彰式を実施します。

会長あいさつ 10:10-10:20



最先端表現技術利用推進協会 会長

石井 裕 氏

■プロフィール

マサチューセッツ工科大学(MIT)メディアラボ副所長
1956年東京生まれ。1978年北海道大学工学部卒業、1980年同大学院修士課程修了後、日本電信電話公社(現NTT)入社。1992年に北大から博士号取得。1995年よりMITメディアラボで「タンジブル・ビッツ」の研究を推進。現在、MITメディアラボ副所長、タンジブルメディアグループ・ディレクター。

各賞

羽倉賞

賞金20万円
トロフィー

フォーラムエイト賞

賞金15万円

優秀賞

賞金10万円

奨励賞

賞金5万円



第9回 受賞作品

羽倉賞

「触覚と香りで体感する3次元コンテンツ
～体感!昭和100年商店街 粘ラボと一緒に
おでかけレポート～」

NHK放送技術研究所



優秀賞

「リアルタイム3D空間伝送
～空間の隔たりを超えて感覚を
共有するエンターテインメント・
コミュニケーション体験の創造～」

NTT株式会社 人間情報研究所



優秀賞

「関与媒質のための
Stroke Transfer」

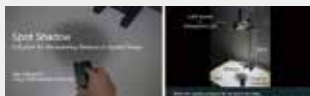
Stroke Transfer 研究チーム



第8回羽倉賞

「Spot Shadow: インタラクティブな
空間デザインに向けた影の操作を
可能にするシステム」

東京都立大学 阪口 紗季



第7回羽倉賞

「リアルタイム REXR (レクサー)～本人の細やかな
表情も実時間で3Dアバターに高精細に再現～」

情報通信研究機構(NICT)先進的リアリティ技術総合研究室
Michal Joachimczak, Juan Liu, 安藤 広志



第6回羽倉賞

「アナモルフォーシスに基づく
個人用裸眼立体視システム」

慶應義塾大学理工学部情報工学科 藤代一成研究室



第5回羽倉賞

「Sound Scope Phone」

国立研究開発法人 理化学研究所
革新知能統合研究センター 音楽情報知能チーム



第4回羽倉賞

「能登ひばスピーカー」

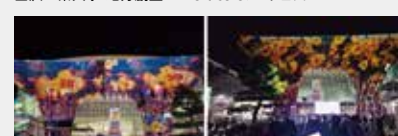
北陸最先端音響工学研究所



第3回羽倉賞

「金沢>>5G gate 2019 "Mimassi"」

金沢工業大学・地方創生・DK art caféプロジェクト



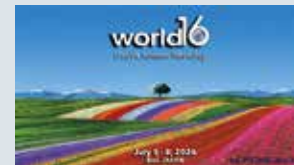


第19回 国際VRシンポジウム

日・英・中 同時通訳

11:10-14:10

建築・土木・都市計画等の分野における国際的な研究者のグループ「World16」メンバーによる、VR活用提案の発表・議論の場として開催されてきた国際VRシンポジウム。研究・開発、弊社パッケージ製品への展開についての成果発表が、アリゾナ州立大学の小林佳弘氏の進行により開催されます。米国・フェニックス(2008)でスタートし本年第17回目を迎えたサマースクワッドのVR活用提案において、より優れた取り組みにフォーカスした発表を実施いたします。



World16 Chair あいさつ

進行役

アリゾナ州立大学
コンピュータAI学科 教授
小林 佳弘 氏

今年のワークショップでは、「AI+Digital Twin+Robotics」をテーマに、急速に発展するさまざまな先端技術をFORUM8のVR・3Dツールとどのように統合し、新たな価値を生み出すことができるかを探るプロジェクトの提案・開発を行いました。本シンポジウムでは、その成果を以下の3つのセッションに分けて発表します。

最新技術との連携セッション

Gaussian Splatting, GNN, 量子コンピューティングなど、今後の発展が期待される最新技術を、既存のVR・シミュレーション環境とどのように連携・活用できるかを検証しました。4DGSの開発環境や商用ツールの比較、GNNによる道路の経年劣化予測、従来型計算と量子アニーリングを比較できる基盤などを検討しました。また、F8VPSのMCPサーバー化により、AIへの自然言語による指示から3Dモデルやアニメーションを生成する試みも行われました。



福田 知弘
大阪大学
環境エネルギー
工学科准教授



Paolo Fiamma
ピサ大学
BIM学科長准教授



Matthew Swarts
ジョージア工科大学
農業技術研究所
研究員



Marcos Novak
カリフォルニア大学
サンタバーバラ校
メディア芸術学科教授

Agentic AI for Designセッション

Agentic AIを建築・デザイン分野に応用し、AIが単にアイデアを提示するだけでなく、設計や検証などの作業を自律的に支援する可能性を探りました。建築部材の再利用を考慮したデザインや、ライティング設計、法規チェック、積算・見積もりなど、幅広い提案が行われました。また、MCPを活用して外部データベースとVR空間を連携させるとともに、自然言語による指示だけでUC-win/Road上の3D建築モデルを生成・修正するなど、AIと既存システムをつなぐ新しい設計環境の可能性を示しました。



Amar Bennadji
ハンゼ応用科学大学
サステナブル環境学科
教授



Rebeka Vital
シェンカーデザイン学校
専任講師



Dongsoo Choi
バージニア工科大学
建築アートデザイン学科
技術部長



Sky Lo (Tian Tian Lo)
香港理工大学
デザイン学科助教授

Physical AI & Roboticsセッション

Physical AIとDigital Twinを融合し、仮想空間でのシミュレーションや学習結果を実際のロボットへ応用する可能性を検討しました。Unitree G1を対象とした動作制御・学習環境の構築をはじめ、月面のDigital Twinを利用した四足歩行ロボットの学習・検証、さらに施設内を巡回するロボットを災害時の避難誘導に活用するシステムなどが提案されました。Digital Twinを、ロボットが現実世界で安全に行動するための学習・検証基盤として活用する試みです。



楳原 太郎
ニュージャージー工科大学
芸術デザイン学科准教授



Thomas Tucker
バージニア工科大学
ビジュアル芸術学科
准教授



Kostas Terzidis
同済大学デザイン・イノ
ベーション学科教授

気候変動に伴う極端気象の増加や頻発する地震などの複合災害に対し、減災に向けた取り組みについてご講演いただきます。
その他、国土交通省の推進するBIM/CIMおよびi-Constructionを視野に入れて、DXや耐震・防災・情報化施工等における
フォーラムエイトソリューションの展開を発表いたします。

特別講演

14:10-15:00

「三次元解析に基づく既設RC
構造物の補修補強効果の
評価と設計」

横浜国立大学 総合学術高等研究院 客員教授
東京大学 名誉教授

前川 宏一 氏



■講師プロフィール

マルチスケール統合解析システムDuCOM-COM3の開発を主導。土木学会研究業績賞、吉田賞など受賞多数。同学会コンクリート委員会委員長、日本コンクリート工学会会長を歴任し、現在はコンクリート生産性向上検討協議会会長。

既設RC構造物の維持管理では、補修・補強の効果を定量的に評価し、合理的な設計につなげることが重要となる。本講演では、2022年の講演で紹介した三次元非線形解析のその後の進展を踏まえ、損傷の程度ごとにRC構造物の補修・補強効果を解析的に評価する最新の取り組みを紹介。点検・実測データと数値解析が描く「デジタルの世界」を重ね合わせ、補修・補強効果の発現条件や限界、既設RC構造物の補強設計への展開を展望する。

プレゼンテーション 1 15:15-15:50

「設計実務を次のステージへ、UC-1シリーズ最前線」

フォーラムエイト 執行役員 UC-1開発マネージャ 中原 史郎

建設分野では技術者不足の深刻化により、設計品質の確保や技術継承が大きな課題となっています。こうした状況に対応するため、フォーラムエイトでは、設計業務をこれまで以上に強力に支援するUC-1シリーズの改革を進めています。場所や環境にとらわれず設計・作図業務を行えるマルチプラットフォーム対応、経験の浅い若手技術者や多言語環境での業務を支援するF8-AI® UCサポートの全製品搭載、さらにAIとCloudを活用した新しいCAD環境など、設計実務の変革に向けたさまざまな取り組みを行っています。これらの成果であるUC-1 Cloud Completeシリーズ、F8-AI Cloud CADをはじめとする次世代の設計環境をデモンストレーションを交えてご紹介します。また、令和7年度道路橋示方書、下水道施設の耐震対策指針ー2025年版ーへの対応状況など、設計実務に直結するUC-1シリーズの最新情報についてもご紹介します。



プレゼンテーション 2 15:50-16:25

「社会インフラの性能評価と防災・減災に向けた
FEM解析・シミュレーション」

フォーラムエイト 解析支援グループ グループ長代理 松山 洋人

地震や豪雨などの自然災害が激甚化する中、社会インフラの安全性を確保するためには、構造物の挙動や損傷、災害による影響を適切に評価し、対策の有効性を事前に検証することが重要です。本講演では、社会インフラの性能評価と防災・減災対策への活用をテーマに、FEM解析・シミュレーションの最新技術と適用事例を紹介します。構造解析では、Engineer's Studio®による非線形解析を中心に、鋼断面のファイバー断面自動生成、非線形RC平板要素の断面自動設定など、モデル作成から解析までを効率化する最新機能を紹介します。また、FEMLEEG®とShade3Dの連携強化やF8-AI® UCサポートの搭載など、3DモデルやAIを活用した解析環境の高度化についても取り上げます。さらに、地震や豪雨などの自然災害を対象として、構造解析や浸水氾濫解析による被害・影響評価と、対策検討への活用事例を紹介します。FEM解析を核として、3D、AI、各種シミュレーションを連携させることで、社会インフラの性能評価から防災・減災対策の検討までを支援する最新のエンジニアリングソリューションを提案します。

-第13回 ナショナル・レジリエンス・デザインアワード 各賞発表と表彰式- The 13th National Resilience Design Award

NARDA

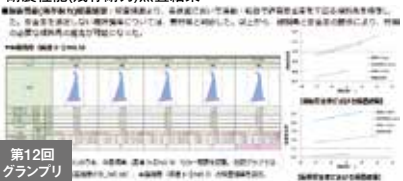
英・中 同時通訳

16:25-17:25

国土強靱化に資する優れた事例・成果が集結!

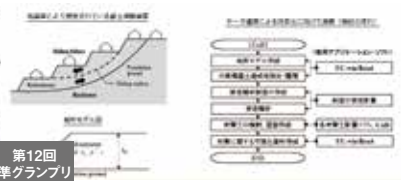
国土強靱化に資する具体的な活用事例と成果が集う「ナショナル・レジリエンス・デザインアワード」。エンジニアをはじめとした関連分野の皆様にとって情報提供・技術研鑽の場となることを願って、構造解析(土木・建築)、地盤工学、水工学、防災の分野を対象とし、優れた作品を紹介・表彰します。

耐震性能(残存耐力)照査結果



「能登半島地震により傾斜した堤防護岸の耐震性能照査手法の確立」
一残留傾斜に応じた対策要否の早期判定を目指して一
内外エンジニアリング株式会社

モデル図



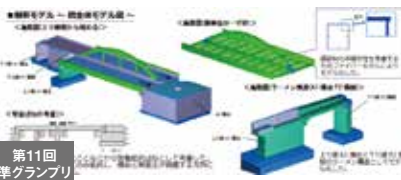
「盛土規制法における条件の違いが盛土の滑动崩落に与える影響」
一大規模盛土造成地滑动崩落防止事業の円滑化に向けた提案一
三井共同建設コンサルタント株式会社

耐震補強対策の提案結果



「単純鋼(鉄)リベットトラス橋3連の耐震対策」
一橋梁構造や地盤の特性を考慮した既設橋の耐震性能評価一
株式会社荒谷建設コンサルタント

解析モデル～橋全体モデル図～



「鋼単弦ローゼ橋の既設耐震性能評価と補強検討」
一合理的な補強を目指す解析モデルの作成一
NiX JAPAN 株式会社



各賞

- 最優秀賞** 高性能ノートPC GALLERIA RL7C-R45-5N
FORUM8オリジナル
図書カード(5万円)、トロフィー
- 準グランプリ** ゲーミングノートPC
GALLERIA RL7C-R35-5N
FORUM8オリジナル
図書カード(3万円)
- 審査員賞** Shade3D・
ゲームプログラミングPC
FORUM8オリジナル
図書カード(2万円)
- ノミネート賞** FORUM8オリジナル
図書カード(1万円)、表彰盾

PC特別協賛(株)サードウェア

司会・進行



家入 龍太氏
司会・進行役
表彰式 進行役

建設ITジャーナリスト。生産性向上、環境保全、国際化といった建設業界の経営課題をBIM/CIMやICTの導入により解決するための情報を一歩先の視点で発信。

審査員



吉川 弘道氏
審査委員長
東京都市大学 名誉教授

早稲田大学理工学部卒業、技術士(建設部門)、工学博士。専門は耐震設計、地震リスク、鉄筋コンクリート。土木学会論文賞、土木学会吉田賞他受賞。著書に「都市の地震防災」など7冊を上梓。



守田 優氏
芝浦工業大学
名誉教授

芝浦工業大学 名誉教授。専門は都市水文学、地下水水文学、洪水リスクマネジメント。著書に「地下水は語る一見えない資源の危機」(岩波新書)。

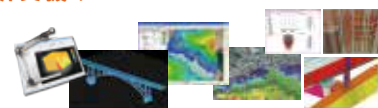


若井 明彦氏
群馬大学
大学院理工学部 教授

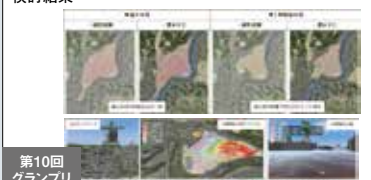
群馬大学大学院環境創生理工学科教授。専門は地盤防災、地盤と構造物との相互作用等。コンピュータによる現象予測、極端気象時/巨大地震時のメカニズム解明と減災対策等の研究に取り組む。

対象製品

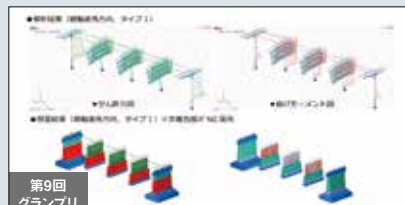
- ・FEM解析
・Engineer's Studio® 3次元積層プレート・ケーブルの動的非線形解析
・FEMLEEG® 総合有限要素法解析
・WCOMD Studio
・地盤解析(GeoFEAS® VGFlow®/2次元弾塑性地盤解析 GeoFEAS®2D/Geo Engineer's Studio/動的有効応力解析 UWLC/3次元地すべり LEM3D/2次元浸透流解析 VGFlow®)
- ・UC-1シリーズ
・構造解析、橋梁上部工、橋梁下部工、基礎工、仮設工、道路土工、水工など
・xpswmm(雨水流出解析・氾濫解析ソフトウェア)
- ・解析支援サービス



検討結果



「3D都市モデルを活用した氾濫シミュレーション」
一動くハザードマップを利用した災害リスクの可視化一
熊本県玉名市



「複合構造橋脚を有する既設跨線橋のレベル2地震時動的な非線形解析」
一昭和初期に建設された橋梁の最新地震時荷重による耐震検討一
株式会社KRAY



「既設鋼管アーチ水管橋の耐震検討」
一鋼アーチ部材の損傷確認と脚の非線形耐震性能照査一
株式会社新日本コンサルタント

プレミアム会員特別企画



パクン招待懇親ゴルフ

カメリアヒルズカントリークラブ

於：カメリアヒルズカントリークラブ <https://www.camelliahills.com/>
〒299-0221 千葉県袖ヶ浦市大竹265 TEL 0438-75-4111 (代表)
時間：9:10 スタート (品川インターシティA棟駐車場 7:00 送迎出発予定)
対象：デザインフェスティバル Day1、Day2、Day3 への参加
 会費制・SPU ユーザー様ご招待

ゴルフ

お笑い芸人
パトリック・ハーラン

ハーバード大学卒業後、1993年に来日。
1997年に、お笑いコンビ「パクンマクン」を結成。
出身地：アメリカ コロラド州
ふくいブランド大使
東京工業大学非常勤講師、流通経済大学客員教授
趣味：床体操、板飛び込み、バレーボール、卓球




テクニカルツアー

紅葉の小田原と箱根を満喫!

小田原城・ガラスの森ツアー

対象：デザインフェスティバル
 Day1、Day2、Day3 への参加
 会費制・SPU ユーザー様ご招待

11月21日(土) 8:30~19:45 品川インターシティA棟発着(観光バス)
 小田原城散策〜箱根ガラスの森美術館〜御殿場プレミアムアウトレット






観光

お申込 本案内状と同封の申し込み用紙にご記入の上お申し込みください。
FAX : 03-6894-3888

※集合場所までの交通・宿泊費用は自己負担となります。
※応募者多数の場合は抽選となります。

11.16 MON - 11.17 TUE 1日目 13:00 ~ 17:30 / 2日目 9:30 ~ 17:30

UC-win/Road・エキスパート・トレーニングセミナー



UC-win/Road・エキスパート・トレーニングセミナーは、UC-win/Roadを販売する代理店やUC-win/Roadを使用してVR業務の提案を行うコンサルタントの方々のためのセミナーです。

セミナー詳細・申込方法

フォーラムエイト HP トップ > セミナーフェア
参加申し込みフォームよりお申し込み頂けます。

キーワード検索「エキスパート」で検索できます。

参加費用 19,800円 (税抜18,000円) **日時** 11月16日(月) 13:00~17:30
11月17日(火) 9:30~17:30

会場 フォーラムエイト東京本社セミナールーム
※裏表紙MAP参照

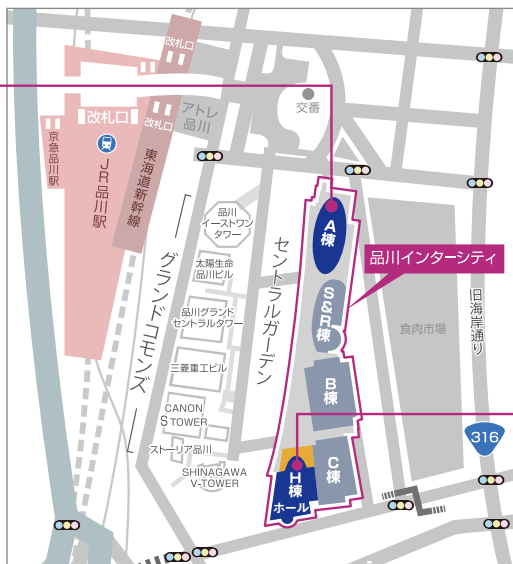
MAP

—会場案内—

エキスパートセミナー会場
フォーラムエイト東京本社
品川インターシティA棟21F
ショールーム・セミナールーム



品川駅より徒歩5分
東京本社
東京都港区港南2-15-1
品川インターシティA棟21F
TEL (代表) : 03-6894-1888



品川インターシティは、品川駅前(JR東日本、京浜急行)に立地し山手線各駅はもとより横浜方面・千葉方面の各都市、更には成田国際空港や羽田空港にも直接アクセスできます。



イベント会場
品川インターシティH棟1F
ホール・ホワイエ

株式会社フォーラムエイト



ISO27001/27017 ISMS ISO22301 BCMS ISO9001 QMS ISO14001 EMS



東京本社 〒108-6021 東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟21F Tel 03-6894-1888 Fax 03-6894-3888

大阪支社 Tel 06-6882-2888
宮崎支社 Tel 0985-58-1888
札幌事務所 Tel 011-806-1888
仙台事務所 Tel 022-208-5588
岩手事務所 Tel 019-694-1888
名古屋ショールーム Tel 052-688-6888
金沢事務所 Tel 076-254-1888

福岡営業所 Tel 092-289-1880
沖縄事務所 Tel 098-951-1888
ドローンスクール大阪なんば Tel 0120-963-572
スパコンクラウド神戸研究室 Tel 078-304-4885
虎ノ門研究室
群馬デスク (NETSUGEN)

〈海外拠点〉

中国 上海 / 青島 / 蘇州 | 台湾 台北 | ベトナム ハノイ | アメリカ ボストン | オーストラリア シドニー | 韓国 | イタリア ミラノ | アイルランド